

文部科学大臣杯

第58回全日本ボウリング選手権大会

監督会議資料

日 時 : 2021年3月18日(木) 9:00~

会 場 : 稲沢グランドボウル

ミーティングルーム No.1

稲沢市井之口大坪町80-1

TEL0587(21)2131

主 催 : 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後 援 : スポーツ庁・公益財団法人日本スポーツ協会

公益財団法人日本オリンピック委員会・愛知県

公益財団法人愛知県スポーツ協会・稲沢市

稲沢市教育委員会・稲沢市スポーツ協会

協 力 : 日本ボウリング機構(JBO)

主 管 : 愛知県ボウリング連盟

連絡事項

1. 監督会議には各団体1名の出席をお願いいたします。
参加監督の場内入場時間は8：00～です。
2. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、補助員、選手、大会関係者等、事前に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
3. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出してください。
(健康管理表については提出の必要はありません。)
提出がない場合、場内へ入場することはできません。未成年者の場合は親権者の署名捺印が必要ですのでご注意ください。
4. 入場時、体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。
アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。
また、体調不良等がある場合は必ず辞退してください。
5. 監督・補助員・選手にはIDカードを個別配布します。
選手は該当シフトの入場時間しか入場することができません。
選手が監督・補助員を兼ねている場合は選手IDと監督IDもしくは補助員IDを競技受付にてもらって下さい。
場内では必ずIDカードを着用してください。それ以降の入場には必ずIDカードが必要です。
IDカードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。
IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。
(ボウリング場に捨てて帰らないでください)
監督・選手とも初回入場時にお渡ししたIDを提示していただいたら、次回以降の入場受付時には新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートの提出は必要ありません。
6. 監督には個人IDカードと監督章の2枚をお渡しいたします。
監督の代理が出来るのは補助員もしくは当該シフトの選手のみです。
選手が監督章をもって別のシフトに入ることはできません。

7. マスターズ戦には全団体の監督と進出した選手が入場可能です。スコアラーについては選手1名に対して1名を認めますが前日にマスターズ戦進出と思われる選手は2人チーム戦終了後、スコアラー申請用紙を受け取って帰って事前に記入をお願いします。マスターズ戦の選手受付時、スコアラーと2名同時に受付いたしますのでスコアラー申請用紙を提出してください。
8. 参加選手は事前にボール登録用紙を記入の上、必要金額を用意しておいてください。ボール登録はチーム代表者が取りまとめチーム単位でお願いします。
(メイクチームは除く)
9. 補欠選手は事前に補欠登録確認書を記入してボール登録をする際に係員に確認印をもらい、競技受付に提出してください。
10. ボールふきタオルと筆記用具は各自で用意してください。
11. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。フェイスシールド・フェイスガードの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。また、着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。競技中（投球中及び投球の待ち時間含む）も常時マスクを着用してください。
12. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ（グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為）は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
13. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。ボール置き場・競技フロアでの食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んでください。
14. その他、新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、[新しい生活様式]に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。
<https://www.gov-online.go.jp/tokusyu/newlifestyle/index.html>
15. 感染リスクの高まる「5つの場面（別紙）」にもくれぐれも注意してください。
<https://corona.go.jp/proposal/>

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 各部注意事項説明
3. その他連絡事項
4. 質疑応答
5. 閉会の辞

開会式について

- ① 開 式 通 告
- ② 国 歌 吹 奏
- ③ 大 会 会 長 挨拶
- ④ 審 判 団 の 紹 介
- ⑤ 閉 会 通 告

1. 開会式は3月18日の9時40分から行います。開会式には第1シフトの選手と各団体の監督が参加してください。
監督はコンコースにてご参加ください。選手は1G目の投球レーンにて参加してください。29L～32Lは役員席として使用しますので、該当選手はコンコースにて参加をお願いします。
2. 開会式終了まで、ボールはボールバッグから出さないでください。ボールバックはコンコースに整理しておいてください。
3. 入場行進は行いません。今大会では、都道府県連盟旗は使用いたしません。
4. 国歌吹奏時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。「斉唱」ではありません。発声はしないでください。
5. 優勝杯返還並びにレプリカ贈呈は、いずれも式典としては行いません。レプリカは全て監督へ渡しますので、監督から該当選手へお渡しください。
マスターズ戦出場賞授与式は行いません。投球レーンに配布しますので、各自お持ち帰りください。

表彰式・閉会式について

- ① 開 式 通 告
- ② 成 績 発 表 ・ 表 彰 式
 - マスターズ戦 女子・男子
 - 団 体 総 合 女子・男子
- ③ 閉 会 挨 拶
- ④ 閉 会 宣 言
- ⑤ 閉 会 通 告

1. マスターズ戦終了後、直ちに成績発表を行います。

入賞者は指定されたボウラーズベンチに移動して表彰式をお待ちください。

マスターズ戦	男子	選手・優勝監督	21～24L
	女子	選手・優勝監督	41～44L
団体総合	男子		19・20L
	女子		45・46L

必ず各自のボウリングシューズを着用してください。

ハウスシューズの貸出は行いません。

2. 表彰式閉会式には入賞選手全員がユニフォーム・マスク着用の上、参加してください。優勝者の所属団体の監督ならびに団体総合順位の優勝～第3位の監督も表彰がありますので参加して下さい。
2. 14：30になりましたら、係員が指定するボウラーズベンチに着席して下さい。
3. 表彰される選手は、お名前を呼ばれましたら速やかに表彰台にお上がり下さい。
4. 表彰後写真撮影を行いますのでご協力ください。
5. 式典中、選手、監督の皆さんには起立・着席をマイクで指示いたしますので、放送にしたがって機敏に動いてください。また、起立の際には「直立不動」の姿勢で対応して下さい。
6. 表彰される選手は、名前を呼ばれたらマスク着用の上、駆け足で中央にお越しく下さい。表彰終了後に写真撮影を行います。指示があるまで移動しないでください。
7. 表彰時、オフィシャルカメラマン及び事前に許可されたマスコミ以外の写真や動画の撮影は禁止します。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、そちらをご参照ください。

中間表彰について

1. チーム戦については両シフト終了後、JBCのフェイスブックページ及び愛知県ボウリング連盟のホームページにて成績発表いたします。

翌日に中間表彰を行いますので入賞チームメンバーはユニフォーム、ボウリングシューズを着用の上、指定された時間までに集合してください。

優勝チームの監督はボウリングシューズを履いて、指定された時間までに集合してください。

2. 集合場所について

	6人チーム戦		3人チーム戦		2人チーム戦	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
優勝	23/24L	41/42L	23/24L	41/42L	22L	43L
準優勝	21/22L	43/44L	21/22L	43/44L	21L	44L
第3位	19/20L	45/46L	19/20L	45/46L	20L	45L
第4位	17/18L	47/48L	17/18L	47/48L	19L	46L
第5位	15/16L	49/50L	15/16L	49/50L	18L	47L
第6位	13/14L	51/52L	13/14L	51/52L	17L	48L

最終日の中間表彰で個人ハイゲーム・個人ハイシリーズ及び個人総合の表彰を行います。男子の対象選手は23/24L 女子の対象選手は41/42Lに集合してください。

各部説明資料

1 総務部

- 1-1 3月18日～20日までは全レーンを使用しますので2Fフロアへの入場は監督・補助員は両シフトとも入場可能ですが、選手は決められた時間内しか入場できません。入場に関しては指定された時間よりエスカレーターで2Fに上がり、受付を通過して入場してください。

退場については監督・補助員の方はエレベーターもしくはフロント横の階段を利用してください。

選手の方の退場については各日により異なりますのでご注意ください。

3月18日の第1シフトの選手及び3月19日の第2シフトの選手は競技が終了したら、ボールをボール置き場に移動してそのままボール置き場前の非常口より退場してください。非常口から出たらエスカレーターで2Fに移動し、2Fの出入り口から駐車場の方に移動してください。

3月18日の第2シフトの選手及び3月19日の第1シフトの選手はエレベーターもしくは階段を利用して下さい。

3月20日の第1シフトの選手でマスターズ戦に進出の可能性のある選手はボールをボール置き場に移動してボール置き場前の非常口より退場してください。

その他の選手はエレベーターもしくは階段を利用してください。

3月21日の競技は1L～50Lのみ使用しますので50L後方に競技受付を設けます。その他の部分は一般営業を行いますので、使用していないボックスなどには立ち入りしないようにして下さい。

入場については競技の進行状況により時間が前後する場合があります。

入退場については係員の指示に従ってください。

1-2 大会本部はミーティングルームNo.5です。

1-3 大会会場の建物内は全面「禁煙」です。

2Fコンコースに設置されている喫煙ルームの使用は大会期間中、出来ません。

喫煙は1階屋外の喫煙場所をお願いします。

1-4 駐車は無料ですが大会参加者は立体駐車場に駐車してください。

屋外の駐車場に駐車された場合は立体駐車場へ移動していただきます。

マイクロバス等の大型車で来られる方は、事前にご連絡いただければ駐車できるよう配慮いたします。

また、駐車される場合に、車の中に外から見えるような荷物、特に貴重品は絶対に置かないようにしてください。(車上狙いの盗難にご注意ください、)

駐車場で発生した事故・盗難については、主催者、センターおよび主管連盟は一切関知しませんので、予めご了承ください。

1-5 センター⇄JR稲沢駅間を無料のシャトルバスが運行いたします。センターから稲沢駅については大会の進行状況により運行時間が変更される場合がございます。

②この時間以外は徒歩またはタクシーをご利用ください。車内が密にならないよう配慮をお願いします。

1-6 宅配便で送って来られた荷物は、1階の卓球場に置いてありますので各自でお引き取りください。大会前日(3月17日)にボール登録を完了した選手は、2FミーティングルームNo.2～4へボールバッグを移動してください。

1-7 進行席(放送席)は33L後方に設けます。

- 1-8 会期中、監督は会場を離れないようお願いします。
会場を離れる時には、代理の方に監督章IDを渡してください。
但し、代理を務められる方はその時間内に入場を許可された方のみです。
- 1-9 競技中の選手のボールバック等はボウラズベンチ内またはコンコース上のテーブルが張ってある部分の内側に整理して置いてください。
- 1-10 競技フロアへのボールの持ち込みは6個以内とします。(今大会特別処置)
外形的にも6個以内であることがわかるようにしてください。
7個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意ください。
- 1-11 大会中は個人の所持品や貴重品については、各自で責任をもって管理してください。盗難等が発生しても、責任は一切負いかねます。
- 1-12 ゴミ、空き缶、空きビン、特にフィンガーテープの裏紙等はその都度各自で始末してください(ボウラズベンチに放置しないでください)。
- 1-13 ボール置き場は2階ミーティングルームのNo.1~4です。
ただし、No.1は監督会議終了後です。
1階の卓球場は宅配便の置き場となりますので荷物を放置しないでください。
- 1-14 ミーティングルーム入り口のラウンジは稲沢グランドボウル会員専用となっています。選手の方は立ち入らないようにしてください。
- 1-15 センターからの発送についてはヤマト運輸の宅配便を用意しています。
受付場所は1階の卓球場です。
受付はすべて着払いとなりますので、ご自身で伝票を記入して控えを取り袋に入れて荷物に付けておいて下さい。ヤマト運輸の発送は翌日以降となります。
到着の期日指定はできませんのでご了承下さい。
また、25Kg以上の物は発送できませんのでご注意ください。
- 1-16 ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。場内での着替えの必要がないように、ユニフォーム着用の上に着用を羽織るなどして来場をお願いします。
- 1-17 ボウラズベンチ内のチタンコーティング施工により、今大会ではシフト間の消毒作業は行いません。

2 競技部・審判部

- 2-1 プログラム記載の選手名を確認してください。誤字・脱字・間違い等がありましたら、監督会議終了後に競技受付へ申し出てください。間違いの申し出がなく入賞された場合には賞状の訂正はできませんのでご注意ください。

モニターに表示される漢字は第1種JIS漢字しか表示できないため、当て字が使用されている場合がありますのでご了承ください。

2-2 補欠選手を登録する場合はボール登録を行い、係員の確認印をもらい、補欠登録確認書を競技受付に提出してください。登録チームの競技前までに競技受付まで提出してください。

登録をされない場合は抹消します。

2-3 登録選手の変更や補欠選手補充は監督会議終了までとします。

2-4 選手交代の場合は必ず競技受付終了時刻までに所定の用紙に記入して競技受付へ提出してください。後半戦の選手変更については、前半戦の2G目が終了するまでに提出してください。この用紙は30L後方の記録部に置いてあります。

2-5 競技受付は、「場内入場＝受付通過」といたします。監督がまとめて通過する必要はありません。

2-6 JBC会員証・ボール検査合格証は、競技中は選手各自が携帯してください。

競技中、審判員に点検のため掲示を求められた時は、ご協力願います。

2-7 競技中、審判の立ち合いを必要とする時は、挙手にてお知らせください。

2-8 1投目のピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の相手選手の了解を得てリセットしてください。

また、マシントラブルの場合は先にトラブルボタンを押し、解決しない場合は挙手にてお知らせください。

2-9 チーム戦のメンバーおよび投球順は、参加申込書に記載されたとおりコンピューターに入力されています。競技開始前にオーバーヘッドに表示されますので、お名前や投球順等に間違いがありましたら審判員に申し出てください。

2-10 投球後のコンピューターのスコアは各自でチェックしてください。

スコアの訂正は必ず審判員の立ち合いのもとで行ってください。

記録はセンターのコンピューターに基づき作成いたします。

各ゲームが終了したら約30秒でスコアが消えます。

コンソール画面には触れないでください。

2-11 スムーズな競技進行にご協力ください。投球の際のレーン牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング（競技規則第134条）が適用されます。投球順が示されたら、速やかに投球を行ってください。

2-12 ボウラーズベンチ後方のコンコース上に張ってあるテープの部分までをボウラーズエリアとします。

2-13 監督がボウラーズエリアに入る場合は、監督章を必ず着用してください。

監督章を着用しない方は、ボウラーズエリア内に立ち入らないでください。

また、ボウラズエリアへ入る場合にはボウリングシューズを着用してください。

(ハウスシューズの貸し出しはありません)

2-14 ドリンクおよびパウダー類についてはボウラズベンチ外での使用のみ許可しますのでモニターおよびモニターテーブルには置かないでください。また、ドリンクについては許可された種類のキャップの出来るボトルのみとします。

2-15 レーン移動の際には必ず荷物も移動してください。

移動先のボックスが投球中の場合は必ずコンコースで待機してください。

一斉スタートは行いませんので、ボックス内メンバーを確認の上、順次、次のゲームを開始してください。

2-16 マスターズ戦参加選手の入場時間には次点第1位・第2位の選手の入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。

3 記 録 部

3-1 記録部は30レーン後方に設けます。

3-2 記録用紙は最初に配るIDカードの入った封筒に入れてあります。

チーム戦の記録用紙は選手の控えとして下さい。

個人集計用紙の1枚を2人チーム戦が終了したら、記録部に提出してください。

マスターズ戦の記録用紙は投球するレーンに配布します。競技が終了したら、正の方を記録部に提出してください。

3-3 JBCのフェイスブックページ及び愛知県ボウリング連盟のホームページにて成績発表いたします。

3-4 大会の最終成績表は、大会終了後、近日中に各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

4 褒 賞 部

4-1 褒賞記録が出た時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り、必要事項を記入して審判員にお渡しください。

4-2 中間表彰は次の順序で行います。

3月19日 13:50～

① 女子6人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

② 男子6人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

3月20日 13:50～

① 女子3人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

② 男子3人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

3月21日 9:00～

① 女子2人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

② 男子2人チーム戦 1位～6位 連盟表彰

③ 個人ハイゲーム・個人ハイシリーズ 男・女

④ 女子個人総合 1位～3位

⑤ 男子個人総合 1位～3位

4-3 閉会式は入賞者のみで行います。表彰は次の順で行います。

① 女子マスターズ戦 1位～6位 連盟表彰

② 男子マスターズ戦 1位～6位 連盟表彰

③ 文部科学大臣杯・女子団体総合 1位～3位

④ 文部科学大臣杯・男子団体総合 1位～3位

4-5 各種目の優勝者（チーム）の所属連盟に対し連盟表彰がありますので、監督はボウリングシューズを着用して、ボウラーズベンチで待機してください。

5 広 報 部

5-1 表彰式・閉会式終了後、男・女マスターズ戦優勝者の記念撮影を行います。表彰が終わっても、優勝杯とメダルは片付けないでください。

5-2 表彰式・閉会式終了後、男・女団体総合優勝団体の記念撮影を行います。その時間に入場が認められている監督・選手のみで行いますので、中央に集合をお願いします。

5-3 期間中、ボウリングマガジン・ボウリングジャーナルの取材が行われます。表彰式・閉会式終了後、男・女マスターズ戦優勝～第3位の選手を対象に投球写真の撮影が予定されていますので、該当選手はアナウンスの指示に従ってください。

6 認 証 部

6-1 ボール登録受付は3月17日については30L後方で、3月18日は1F卓球場で行います。登録はチーム単位でお願いします。

6-2 原則、ボールの当日検量は行いません。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けてください。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出てください。この場合の検査料は1個につき500円です。この大会中のみ有効の当日合格証発行いたします。硬度検査のみの場合は、1個につき200円です。

6-3 大会参加選手は、大会に使用するボールを競技開始前にすべて登録してください。

本大会で2個以上のボールを使用する場合は、2個目からは、下記の費用を添えて登録してください。なお、ボールの追加登録は原則として認めません。

「使用ボール登録」のしていないボールは、会場内に持ち込まないでください。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個以上
金額	0円	500円	1000円	1500円	3000円	4500円	5000円	500円ずつUP

6-4 ボール登録には、下記URLより使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日、会場では用紙を配布いたしません。

使用ボール登録証は1枚のみ印刷して持参し、ボール登録受付へ提出してください。

<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/200916/>

6-5 お釣りが発生しないよう、料金表に基づき、事前のご準備をお願いします。原則、両替もお断りします。

6-6 競技中の選手に対しランダムにボール検査をします。主管役員に指名された選手はそのシフトの終了後、速やかに全てのボールの検査を受けてください。この際、登録されていないボールを会場に持ち込んでいた場合、大会で記録したそれまでの記録はすべて無効になります。

6-7 補欠選手についてもボール登録を登録チームの競技開始前までに行ってください。

6-8 大会認証報告

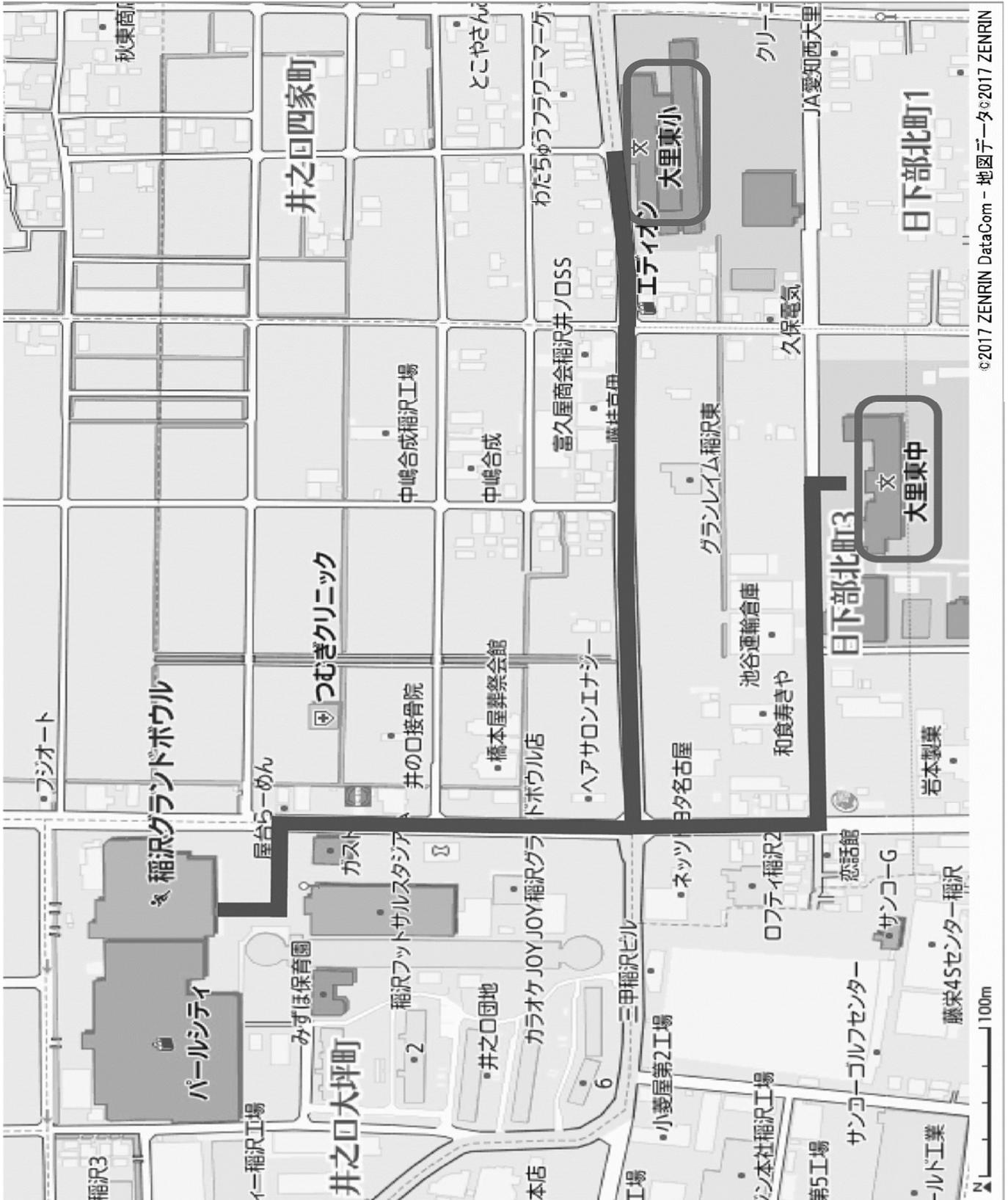
- ① 大会名 第58回全日本ボウリング選手権大会
- ② 競技場名 稲沢グランドボウル
- ③ 公認競技番号 122-64
- ④ レーン認証番号 0303-1987 有効期限 2021年3月31日
- ⑤ 大会使用ピン JBC公認 第54号 アムフラッシュ
- ⑥ レーンコンディション JBC競技委員会の指示どおり施行し、正常かつ適正な状態です。

そ の 他

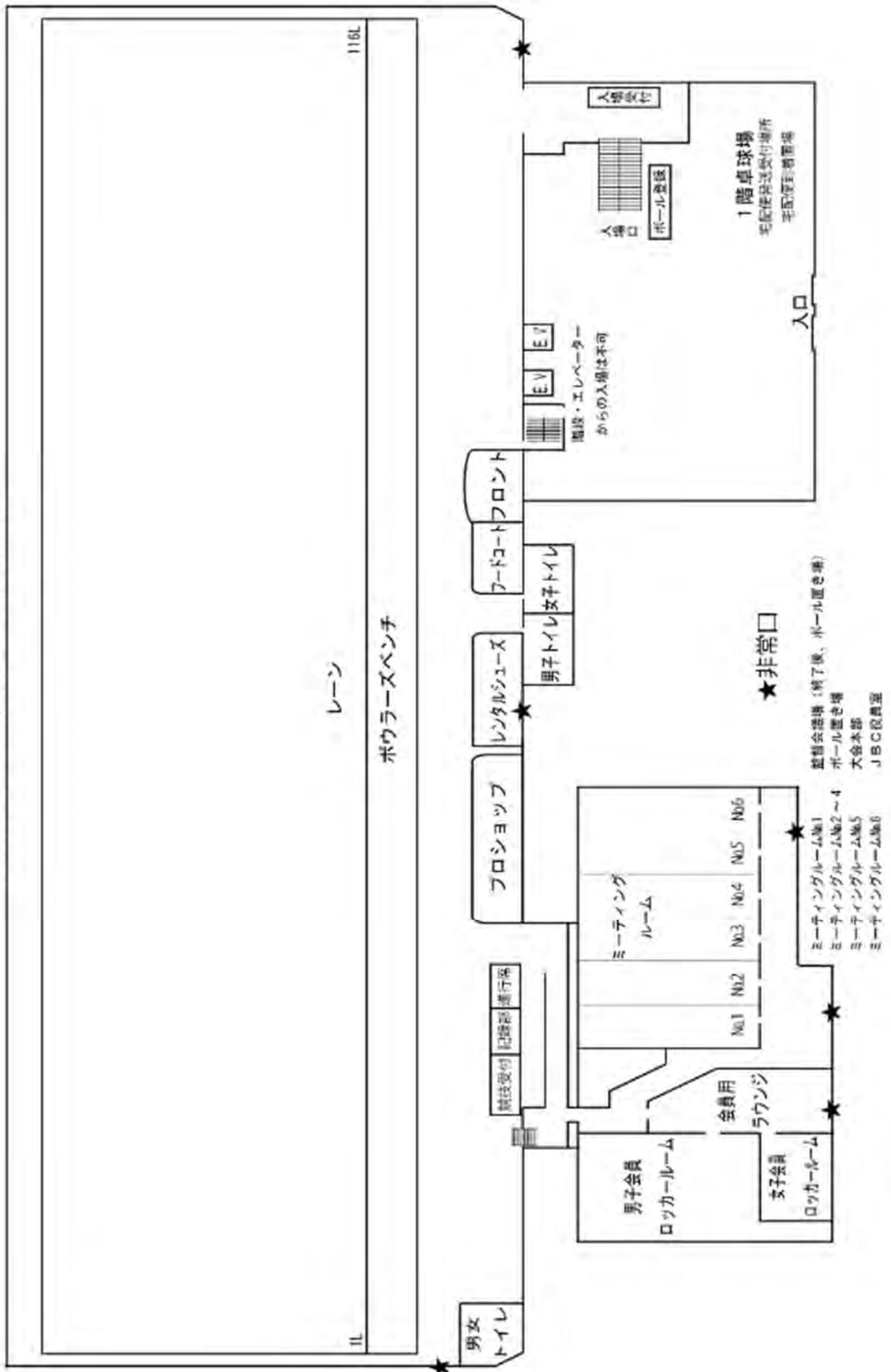
緊急時における非常口を場内案内図に記入してあります。

また、センターの付近の緊急避難所へのルートに記載してありますので選手の皆さんに周知していただきますようお願いいたします。

緊急避難所並びに経路図



稲沢グラウンドボウル 場内案内図



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



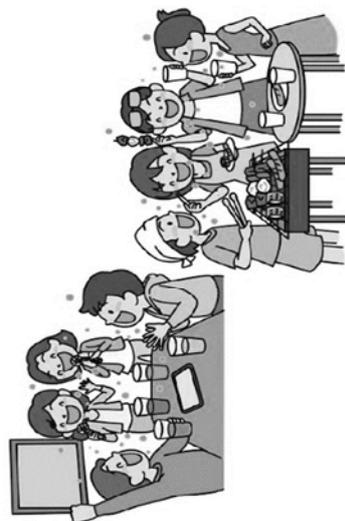
場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



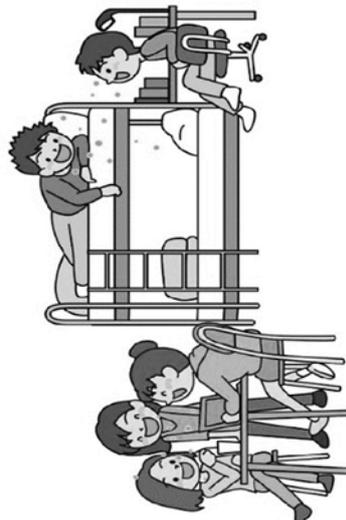
場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクログ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

